

平成 28 年度第 2 回自治体等 F M 連絡会議大阪府地域会の開催報告について

大阪府地域会代表幹事（貝塚市都市整備部建築住宅課） 下中 孝彰

去る平成 29 年 2 月 3 日、大阪樟蔭女子大学との共催により、平成 28 年度第 2 回自治体等 F M 連絡会議大阪府地域会を開催しました。今回も大阪樟蔭女子大学の辻壽一教授のご協力により、小阪キャンパス高智館円形ホールにおいて開催し、大阪府内から 21 自治体 67 名、大阪府外から 8 自治体 14 名、その他 4 名、合計 85 名の参加を頂きました。

講演では、まず、自治体での事例発表として、鳥取市の宮谷卓志氏より「鳥取市における F M の取組み」について様々な実践事例や失敗事例、現在進行中のリノベーションスクールや熱い思いをお話し頂きました。次に、大東市の入江智子氏より「オガール研修から見た F M」についてオガールプロジェクトに研修での経験や内容、オガールで学んだスキームの大東市でのこれからの展開についてお話し頂きました。次に、東大阪市の高橋伸吾氏より「東大阪における F M の取組みについて」総量削減を行う中での新市民会館建設における P F I についての日程管理とやり抜く意志の大切さについてお話し頂きました。四番目に貝塚市の七野司氏より「貝塚市営住宅の有効活用による官民連携事業について」市営住宅の新しい形を入居者や民間事業者との対話や空家活用等のあらゆる可能性の検討を行っている現状や今後の展開についてお話し頂きました。

そして、総評として大阪樟蔭女子大学の辻教授より各自治体の様々な取組みについてお話し頂き、地域会発足時より講演内容が具体化している事や各自治体の中で F M が広がってきているといったをお聞かせ頂きました。

最後に、建築保全センターの前田修氏よりご挨拶を頂いて、閉会となりました。

また、地域会終了後、大阪樟蔭女子大学学生食堂にて交流会を開催し、ご講演頂いた方々も含め総勢 42 名の参加を頂き、F M 担当者同士の意見交換や交流を図ることが出来ました。

大阪府地域会は今回が発足後 8 回目の開催となり、前回同様、関西地方だけでなく他地方からも多数の参加を得ましたこと、皆様には厚く御礼申し上げます。今後も、自治体等の F M 関係者が一堂に集い、先進事例を学びながら、情報の交換や交流を行い、自治体等の相互の連絡機能の強化を図り、各々の F M の推進を図るため、大阪府地域会を開催したいと考えております。皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

